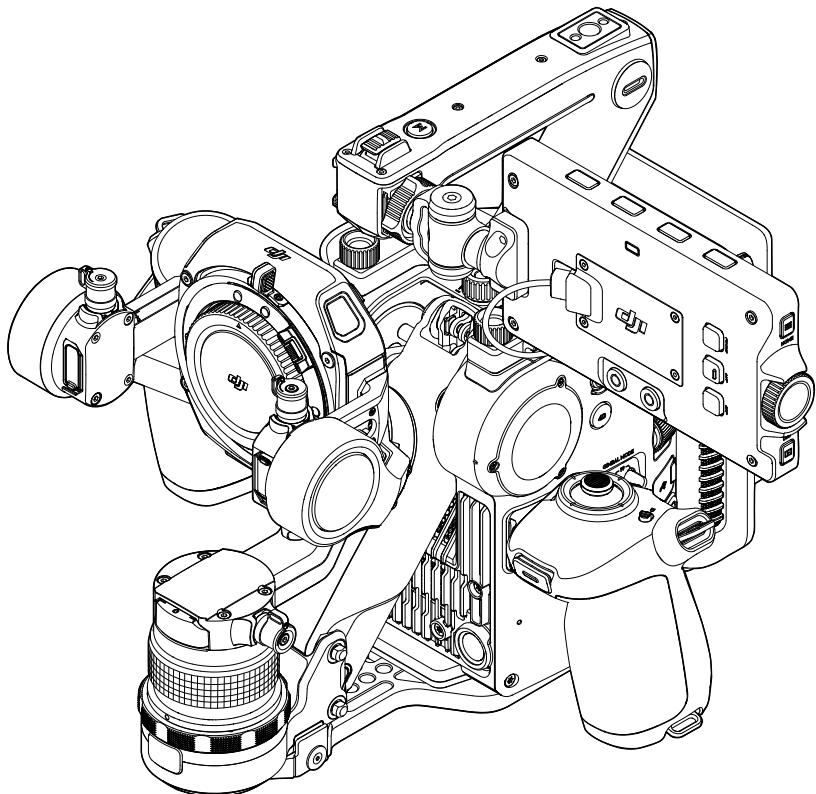


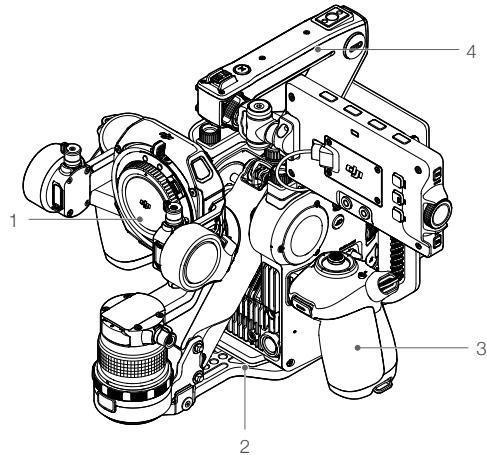
**dji** RONIN 4D

クイックスタートガイド

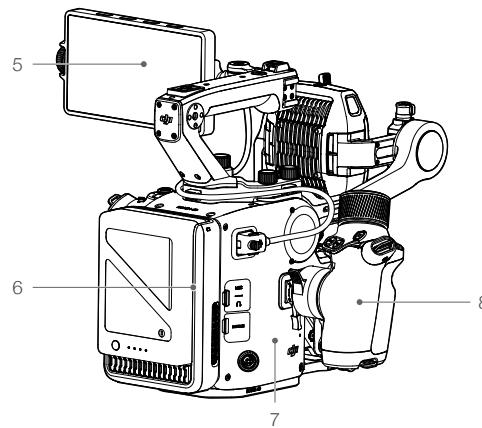
v1.0



## DJI Ronin 4D 各部の名称



1. ジンバル&カメラ
2. ベースプレート
3. 左ハンドグリップ
4. トップハンドル



5. 高輝度メインモニター
6. TB50インテリジェント バッテリーおよびバッテリー収納部
7. 本体
8. 右ハンドグリップ



詳細は、DJI Ronin 4Dユーザーマニュアルをご覧ください。 <https://www.dji.com/ronin-4d/downloads>

## 準備

## A. チュートリアルの視聴

QRコードをスキャンして、DJI Ronin 4Dの使用開始方法のチュートリアルをご覧ください。



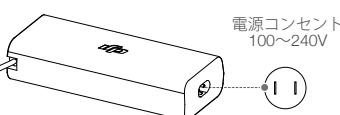
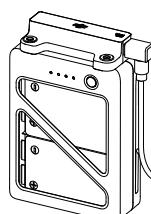
チュートリアル

## B. DJI Assistant 2 (Roninシリーズ) のダウンロード

<http://www.dji.com/ronin-4d/downloads>にアクセスし、DJI Assistant 2 (Roninシリーズ) (Windows/Mac) をダウンロードして、DJI Ronin 4Dをアクティベーションします。

## C. バッテリーの充電とバッテリー残量の確認

充電アダプターをバッテリーポートに挿入し、付属の充電器でバッテリーを充電します。バッテリーを完全に充電するには約1.5時間かかります。バッテリーの充電時または使用時に、バッテリー残量インジケーターはバッテリー残量を表示します。バッテリーを使用していない時はバッテリー残量ボタンを押すと、バッテリー残量を確認できます。

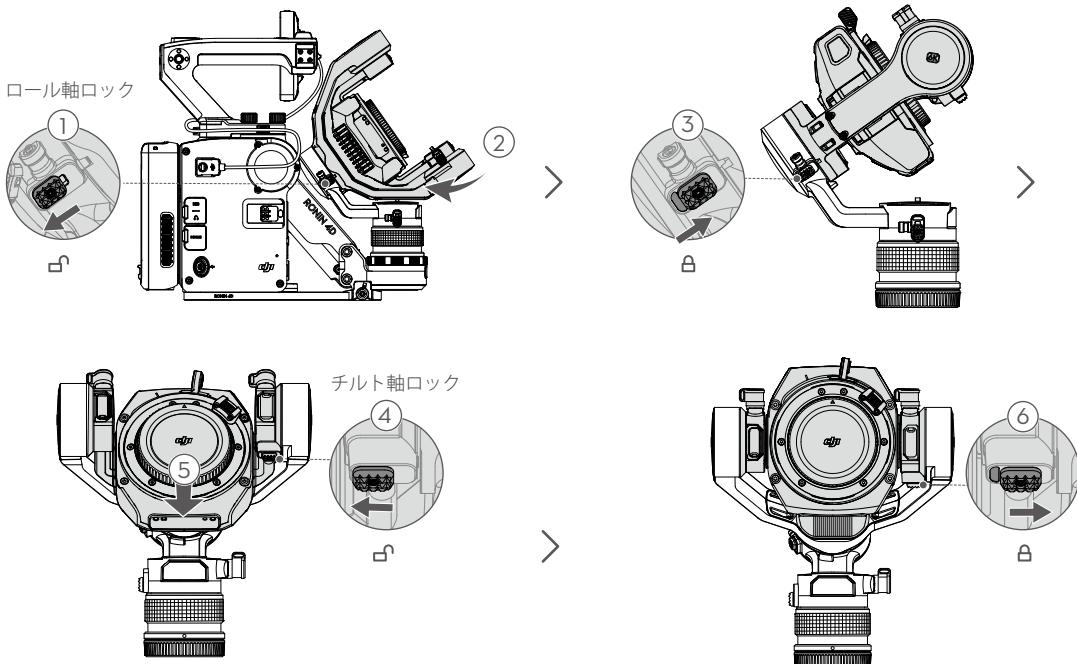


電源コンセント  
100~240V

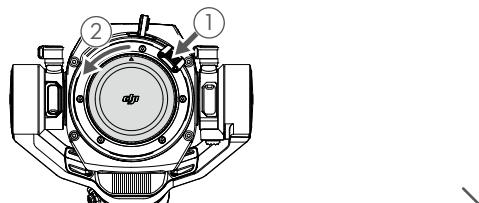
## 取り付け

### A. レンズの取り付け（例としてDLレンズを使用）

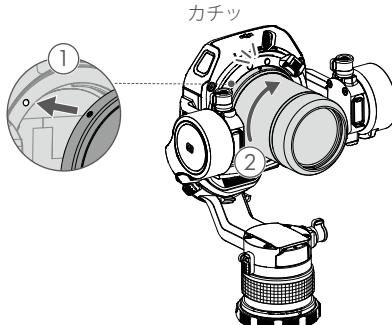
- ジンバルはデフォルトでは折りたたんだ状態です。レンズを取り付ける前に、ロール軸とチルト軸を展開してください。ロール軸ロックをロック解除位置に切り替え、図のようにロール軸を調整して、ロール軸をロックします。チルト軸ロックをロック解除位置に切り替え、図のようにチルト軸を調整して、チルト軸をロックします。



- 取り外しボタンを押したまま、DL-マウント本体のキャップを反時計回りに回して取り外します。



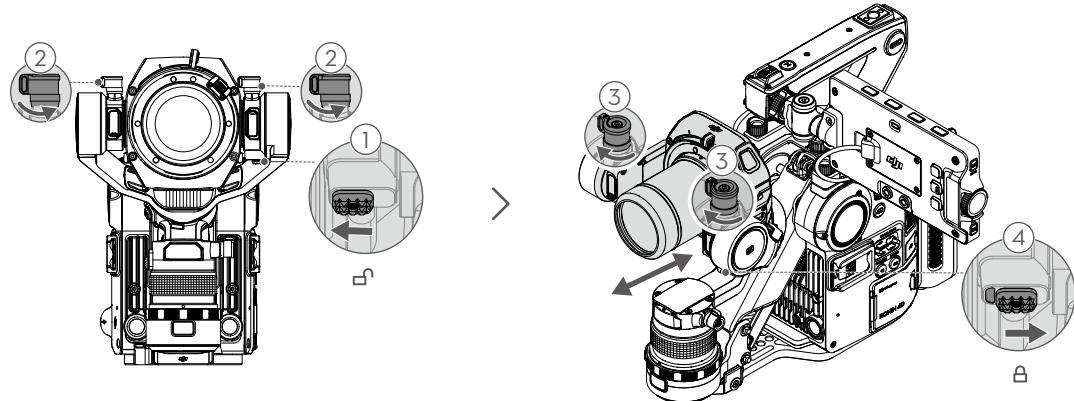
- レンズとDL-マウントの赤いマークを合わせます。挿入して、カチッという音がするまでレンズを時計回りに回転させます。



## B. バランス調整

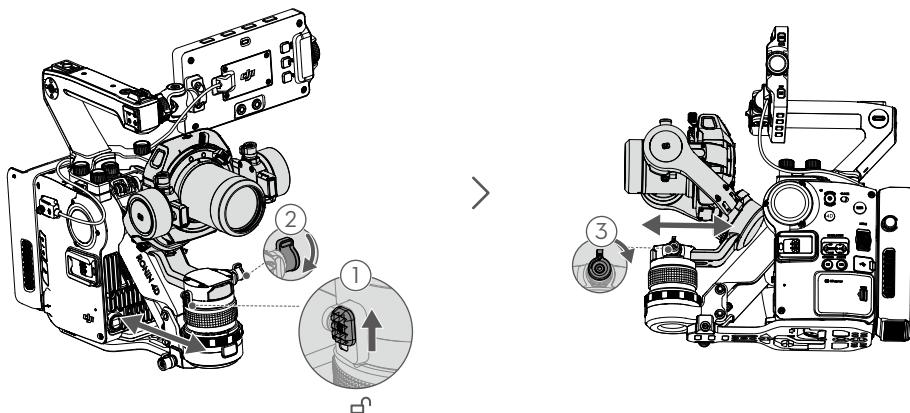
## 1. チルト軸のバランス調整

- チルト軸ロックをロック解除位置に切り替え①、チルト軸の両側のノブを緩めます②。
- カメラの重量バランスが前後に偏っていないことを確認します。前方に偏っている場合は、カメラを後方に動かします。後方に偏っている場合は、カメラを前方に動かします。
- カメラを前方に傾けても安定している場合は、チルト軸のバランスが取れています。ノブを締めます③。
- チルト軸をロックします④。



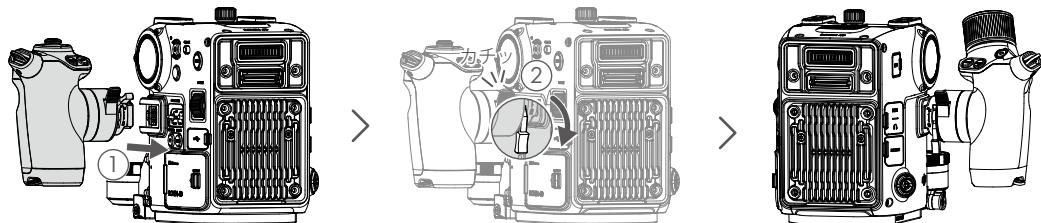
## 2. パン軸のバランス調整

- パン軸ロックをロック解除位置に切り替え①、パン軸モーターのノブを緩めます②。
- トップハンドルを持ちながら、Ronin 4Dを手前に傾けます。パン軸の動きを確認してください。カメラレンズが左に回転する場合は、パン軸を右に押します。カメラレンズが右に回転する場合は、パン軸を左に押します。
- トップハンドルを傾けてパン軸が回転してもカメラが安定している場合は、パン軸のバランスが取れています。ノブを締めます③。



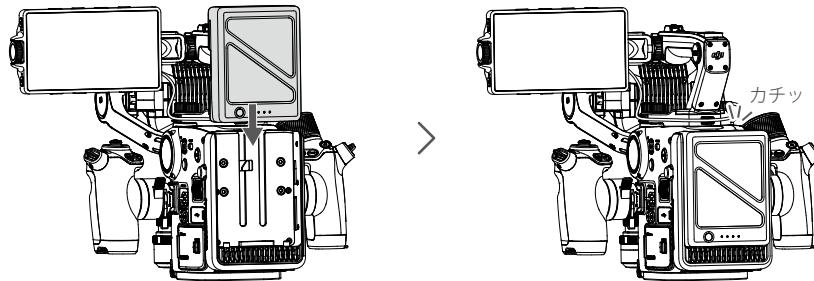
## C. ハンドグリップの取り付け

まず、レバーがロック解除位置にあることを確認してください。カチッという音がするまで左ハンドグリップを本体の取り付けポートに挿入し①、レバーを下へ倒します②。同様に右ハンドグリップを取り付けます。



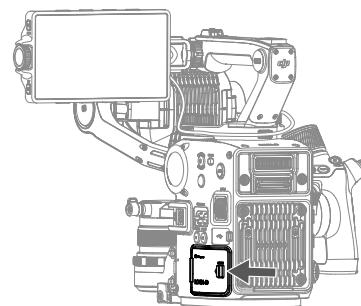
## D. インテリジェント バッテリーの取り付け

インテリジェント バッテリーをバッテリー収納部に入るように位置を調整し、カチッという音がするまでバッテリーを押し下げます。



## E. ストレージカードの挿入

カード収納部カバーを開き、CFexpress2.0 Type Bカードを挿入するか、DJI PROSSD 1TBカードを取り付けます。\*

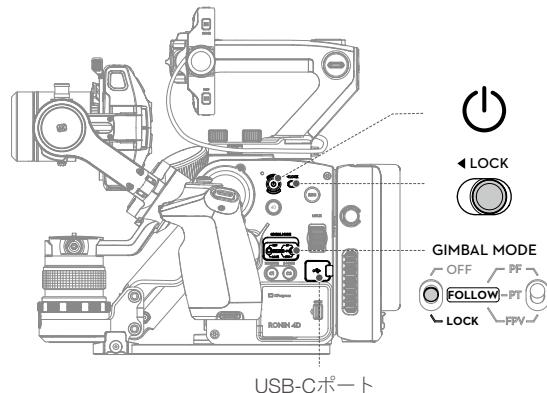


\* CFexpress2.0 Type Bカードは同梱されていないため、別途購入する必要があります。DJI PROSSD 1TBカードの詳細については、DJI PROSSDウントユーザーガイドおよびDJI PROSSD 1TBユーザーガイドを確認してください。

## DJI Ronin 4Dのアクティベーション

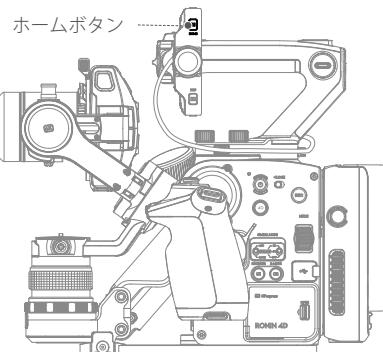
Ronin 4Dは、初めて使用する前に、DJI Assistant 2（Roninシリーズ）でアクティベーションする必要があります。次の手順に従つて、Ronin 4Dをアクティベーションしてください：

1. Ronin 4Dの電源を入れる前に、ジンバルモードを[FOLLOW]または[LOCK]に切り替え、LOCKスイッチをロック解除位置にして、ジンバルの3つの軸がロック解除されていることを確認します。。これらの条件を満たさない場合、Ronin 4Dは適切に動作しません。電源ボタンを1秒間長押しして、Ronin 4Dの電源を入れます。
2. 付属のUSB-A - USB-Cケーブルを使用して本体のUSB-Cポートとパソコンを接続します。DJI Assistant 2（Roninシリーズ）を起動し、Ronin 4Dを選択して、手順に従ってアクティベーションします。



## オートチューン

最適な性能を発揮するために、ご使用前にRonin 4Dのオートチューンを実行してください。高輝度メインモニターの[HOME（ホーム）]をタップし、[Stabilizer（スタビライザー）]、[Gimbal Calibration（ジンバルキャリブレーション）]、[Auto Tune（オートチューン）]の順に選択します。

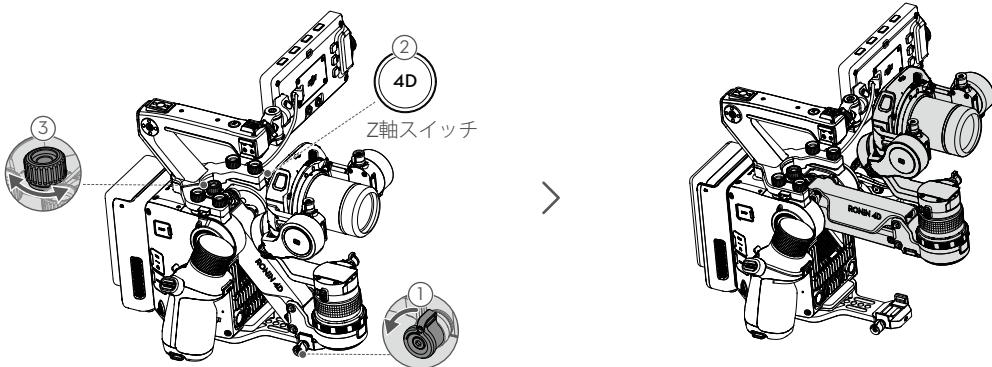


- 💡・オートチューンを行う前に、安定した平らな面にDJI Ronin 4Dが置かれていることを確認してください。オートチューン中にジンバルから振動音がするのは正常です。
- ・カメラレンズを交換するたびに、Ronin 4Dのオートチューンを行う必要があります。

## Z軸のバランス調整

Ronin 4Dの電源を入れ、Z軸を有効にしてからZ軸のバランス調整を行います。

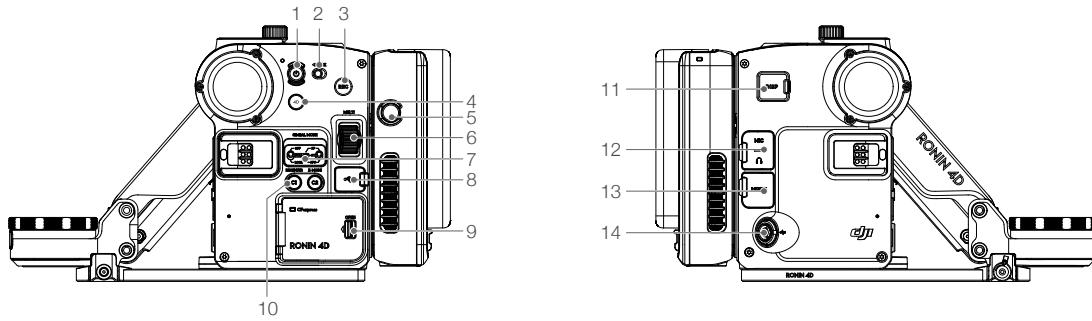
1. Z軸を有効にするには、Z軸のロックを緩め①、Z軸スイッチを押します②。
2. 高輝度メインモニターの指示に従い、調整ノブを回して③、Z軸のバランス調整を行います。Z軸が水平のままであれば、バランスが取れています。



## 操作

アクティベーション、オートチューン、Z軸のバランス調整が完了したら、Ronin 4Dを使用できます。

### 本体



1. 電源ボタン  
1秒間長押しすると、電源が入ります。3秒間長押しすると、電源が切れます。
2. ロックボタン  
ロックボタンを左に切り替えると、Ronin 4Dの操作が無効になります。
3. 録画ボタン  
1回押すと、録画を開始／停止します。
4. Z軸スイッチ  
1回押すと、Z軸が有効または無効になります。
5. バッテリー取り外しボタン  
1回押してからバッテリーを取り外します。

6. ダイヤル  
回転してフォーカスを調整します。
7. ジンバルモード  
オフ：スリープモードになります。  
フォロー：フォローモードになります。（このモードでは、次の3種類のモードを設定できます。PF：パン軸がハンドルの動きをフォロー。PT：パン軸とチルト軸がハンドルの動きをフォロー。FPV：3つの軸がすべてハンドルの動きをフォロー。）  
ロック：ロックモードになります。（ジンバルはハンドルの動きをフォローしません）
8. USB-Cポート

外部ストレージカードを接続したり、PCと接続して機器をアクティベーションしたりファームウェア更新したりできます。

### 9.ストレージカード収納部

CFexpress 2.0 Type BカードまたはDJI PROSSD 1TBカードを挿入するために使用します。

### 10. C1/C2ボタン

C1ボタンを押すと、ジンバルを再センタリングします。C2ボタンを押すと、Z軸のフォローモードとロックモードが切り替わります。

### 11.ディスプレイポート

高輝度メインモニターの接続に使用します。

### 12.オーディオポート

3.5mmマイクポートとヘッドフォンポートが含まれています。

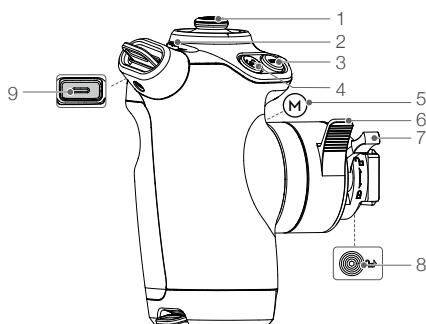
### 13. HDMIポート

HDMI出力に使用します。

### 14. DC-INポート

入力電圧は12-30 Vです。

### 左ハンドグリップ



### 右ハンドグリップ



#### 1. ジョイステイック

デフォルトでは、ジョイステイックを左右に動かすとジンバルが左右に動作し（パン）、上下に動かすとジンバルが上下に傾きます（チルト）。

#### 2. ジョイステイック ロック

ジョイステイック ロックがロック位置にある場合、ジンバルはジョイステイックの操作に反応しません。

#### 3. 露出アシストボタン

押すと、露出表示の有効／無効を切り替えます。

#### 4. アクティブラック ボタン

1秒間長押しすると、アクティブラックを開始または終了します。アクティブラック開始後、短押しすると被写体を確定します。

#### 5. Mボタン

押している間は、スポーツモードで動作します。離すと、スポーツモードを終了します。

#### 6. ハンドグリップ角度調整レバー

レバーを押した状態で、ハンドルグリップの角度を調整します。レバーを放すと、ハンドグリップの角度がその位置に固定されます。左右のハンドグリップを同時に調整しないでください。

#### 7. ハンドグリップ ロックレバー

ハンドグリップを所定の位置にロックするために使用します。

#### 8. 安全ロック

ハンドグリップを取り外す際に、安全ロックを解除します。

#### 9. トリガー

アクティブラックを有効にした後、2回押すと、被写体がカメラビューの中央に配置されます。アクティブラック中

#### 1. ダイヤル

ダイヤルを回すと、フォーカスや絞りを調整したり、高輝度メインモニターのオプションをスクロールしたりします。

#### 2. 録画ボタン

1回押すと、録画を開始／停止します。

#### 3. フォーカス ピークボタン

デフォルトでは、1回押すとフォーカスピーカーを有効または無効にします。

#### 4. 安全ロック

ハンドグリップを取り外す際に、安全ロックを解除します。

#### 5. ハンドグリップ ロックレバー

ハンドグリップを所定の位置にロックするために使用します。

#### 6. ハンドグリップ角度調整レバー

レバーを押した状態で、ハンドルグリップの角度を調整します。レバーを放すと、ハンドグリップの角度がその位置に固定されます。左右のハンドグリップを同時に調整しないでください。

#### 7. フォーカスボタン

1回押すと、マニュアルフォーカスとオートフォーカスを切り替えます。

#### 8. モードボタン

1回押すと、ダイヤルの機能を切り替えます。

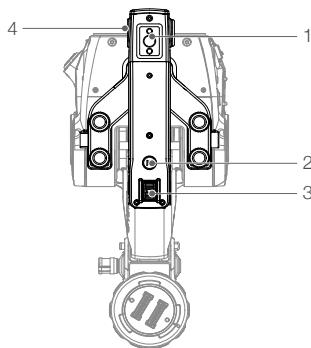
#### 9. トリガー

2回押すと、Z軸が有効または無効になります。Z軸が有効な場合、長押しするとロックモードに入ります。

でない場合、2回押すと、ジンバルを再センタリングします。

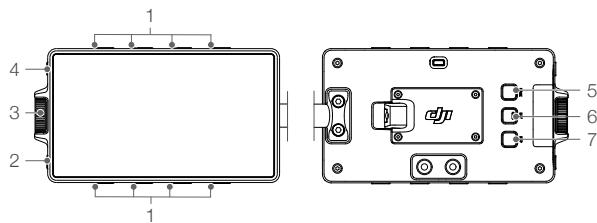
スマートモード中、長押しすると選択した被写体のアクティブラックを開始します。スマートモード中でない場合、長押しするとフォローモードとロックモードを切り替えます。

## トップハンドル



1. 上部のねじ穴  
3/8"-16、深さ10 mm。
2. Mボタン  
押している間は、スポーツモードで動作します。放すとスポーツモードが終了します。
3. チルトスライダー  
ジンバルのチルトを制御するために使用します。
4. 側面のねじ穴  
1/4"-20、深さ9 mm。

## 高輝度メインモニター



1. パラメーター ボタン  
押すと、モニター上で対応するパラメーターが開きます。もう一度押して、選択を確定します。一部のパラメーターには詳細設定があり、対応するパラメーター ボタンを長押しすると、そのパラメーターを設定できます。
2. 再生ボタン  
1回押すと、再生を開始または終了します。長押しすると、全画面表示を開始または終了します。
3. ダイヤル  
ダイヤルを回すとオプションをスクロールでき、押すと選択を確定できます。
4. ホームボタン  
押すと、メニューを開始または終了します。
5. フォーカスピーカボタン  
1回押すと、フォーカスピーカを有効または無効にします。
6. LUTボタン  
1回押すと、LUT表示を有効または無効にします。
7. EXPボタン  
1回押すと、露出表示を有効または無効にします。



WE ARE HERE FOR YOU

在线技术支持



Contact DJI SUPPORT  
via Facebook Messenger



微信扫一扫  
获取技术支持

SUBSCRIBE FOR MORE INFO

关注 DJI 大疆创新及时获取最新资讯



RONIN is a trademark of DJI OSMO.  
Copyright © 2021 DJI OSMO All Rights Reserved.

<https://pro.dji.com>



YCBZSS00169002